

コロナ禍では行事等の活動が減少し広報紙10号は紙面をA4版へ変更しました。

GYODA-SHIMINDAIGAKU-DOSOKAI

行田市民大学同窓会



書面総会報告

2020年度の総会は、新型コロナウイルスの影響による各種規制により通常の形での開催が困難となったため9月に書面送付による総会へ変更しました。

議案の賛否及び意見の集約は、葉書又はメールにより行いました。結果は全会員数250名中、賛成186名、反対1名で全議案が承認されました。意見として、清算金処理を早く、決算・予算書が読みづらい、コロナ下での活動に注意等があり、今後の活動の参考にしたいたいと思っております。

終わりの見えないコロナですが市民大学での出合いを大切に今後とも同窓会活動にご協力をお願いいたします。
【尾畑・記】



コロナ禍、古墳公園での役員会会議

二〇二一年みんなの文化祭 開催 三月27日、28日



会場・みずしろギャラリー

1月から順延し念願であった文化祭を、行田市コミュニティセンターみずしろギャラリー会場において開催しました。

昨年度は、ミニ文化祭・写真展として30点の作品展だけでしたが、今年には作品展の種類を拡大して写真のほか、絵画、絵手紙、俳句、粘土



作品展

細工など多くの分野からの作品展を、展示出来ました。いずれの作品も日頃から題材やテーマとなるイメージを蓄えての熱意ある作品でした。

今年度から出展の種類幅を拡大しましたので、次回にも様々な作品がさらに多くの方から応募して頂けるように期待していますのでよろしくお願致します。

【茂木・記】



出展作品



会場設営メンバー



出展作品

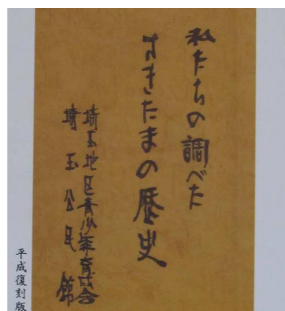


出展作品

私たちの調べたさきたまの歴史・平成復刻版・講演会開催

二〇二〇年10月21日

さきたまの歴史・出版誌



瀨中紀子さん・お話

みらい中央公民館にて1・2期生歴史と観光クラブの瀨中紀子会長のお話と新井俊夫さんの説明があり、鈴木スイ子さん、柿沼利枝さんも一緒に参加されました。出版までの費用の工面や苦労話、地元の方との交流などの裏話を話されました。

本の内容については、昭和63年に埼玉地区青少年育

成会により発刊され、お母さんと子供たち3代の協力地区毎にまとめられ完成したさきたまの風土記のような地誌です。版として出版されました。瀨中紀子さんへの問合せ先は携帯電話090-1721-915388 にお願

【茂木・記】